

目的

群馬県における共生社会を目指した
インクルーシブ教育実現に向け、県民への理解と啓発を図る

課題

- ・対象となるのは、学校関係者が中心。
- ・動画配信も視聴対象は興味・関心のある人のみ。

学校関係者のみではなく、
興味・関心のない一般の県民
に対しての理解と啓発が必要

興味・関心のない人が多く集まる商業施設でイベントを開催し、
本事業を知ってもらったり、知るきっかけをつくったりすることが有効

令和6年度・令和7年度実施（継続）

	県庁	総合教育センター
対象	県庁職員、児童生徒・保護者・学校関係者等	学校関係者
内容	・ステージ発表 ・特別支援学校の作業製品販売 ・ハートフルアート展（特別支援学校児童生徒作品展） ・シンポジウム （有識者等による「群馬インクルーシブ教育構想」に係るシンポジウム）	・事業の概要及び進捗説明 ・進捗説明 ・モデル校の実践発表

令和7年度実施（追加）

商業施設
施設来客者 （一般の県民・他県民）
・ステージ発表 ・特別支援学校の作業製品販売 ・ワークショップ ・トークイベント （著名人のトークショー、来場者とのフロアディスカッション）

R7インクルーシブ教育推進に係る理解啓発イベント【商業施設】（案）

施設		時期	イベント	内容
多くの人が集まる 商業施設でイベントを開催 ↓ 興味・関心のない人にも インクルーシブ教育推進 について知ってもらう			ステージ発表	・ 特別支援学校生徒による発表 ・ 高等学校生徒とのコラボ発表
			ワークショップ	・ 鹿革加工作業体験 ・ e-スポーツ体験 ・ ボッチャ ・ ゴールボール体験
			デモンストレーション	・ ビルククリーニング ・ ベッドメイキング ・ 喫茶サービス ・ あん摩・マッサージ
			トークイベント	・ トークゲストとデモンストレーション実施生徒や来場者とのディスカッション
			バリアフリー体験	・ 車椅子移動 ・ アイマスク歩行体験
1	スマーク伊勢崎	8月上旬	作業製品の販売	・ 高等部生徒による作業製品販売
2	イオンモール高崎	8月下旬	子育て・進路相談会	・ 手をつなぐ育成会との相談 ・ 高等部・高等特支との相談
スマーク伊勢崎 →東毛・北毛からもアクセス良 イオンモール高崎 →中毛・北毛からもアクセス良 8月：夏休み中で集客数が多い			学習紹介	・ 交流及び共同学習のパネル展示 ・ 美術・文芸等受賞作品の展示